

# 輝人 かがやきびと

このコーナーでは仕事やプライベートで  
“輝く人”を紹介します。第45回は、  
ドラッグアカカベ長尾元町店で活躍する  
米良 佳代子さんをクローズアップします！



## あふれる感謝の想い。 たくさんの方に支えられて、 アカカベと歩んだ、私の10年。

「私のこと避けてるでしょう？」

アカカベとの出会いは今から10年前。専門学校でメイクを学び美容業界での勤務経験はあったが、化粧品の販売に携わるのは初めてだった。配属された津の辺店で、忘れられないお客様とのエピソードがあると米良さんは当時を振り返る。「あるお客様に対して“この方は私のことを良く思っていない”と勝手に思い込んでしまって、その方が来店されると別のスタッフに接客を任せようという流れを作っていました。ある時そのお客様から『私のことを避けてるでしょう？』とご指摘をいただき、接客するのは私じゃないほうが良いかと思って…と思っていたことをお客様にお伝えすると『それはあなたの考えでしょう？逃げてるようにしか見えないよ。そういうのはこっちにも伝わるから、逃げたらダメ。』というお言葉をいただきました。以来、そのお客様とは普通にお話をさせていただけるようになり、勝手な思い込みでお客様の気持ちを決めつけてしまっていた自分を猛省しました。愛を持って忠告して下さったお客様には本当に感謝しています。」

### 自分よりも、 自分の未来を考えてくれた上司

津の辺店に配属され1年が経ったころプライベートで離婚を経験。引越に伴い退職を決意し、知人の紹介を通じて、新規で美容室を開業する方の下で働くことが決まった。次の仕事が決まったタイミングで受けたSVとの面談、当時のSVからは『生活が変わる中で仕事も変わって大丈夫か？』『新規事業とい

米良さんの+  
大切にしていること

「今の自分を受け入れ、未来に繋げる」

自分の実力不足を痛感し落ち込むことも多いですが、そういう自分もしっかり受け止めた上で、未来に向けて少しでも成長していきたいと思っています。

米良 佳代子  
(めら かよこ)

2013年4月入社

津の辺店にパート社員として入社。その後諸福店を経て長尾元町店に異動、今年で入社10年目を迎える。

うことだけれど保証はあるのか？』と米良さんの今後を心配する質問が続いたという。「環境の変化がある中でとにかく仕事を探すことに焦っていたので、自分自身が次の仕事に対して深く考えられていなかったことにハッとしました。私が引越す先の近くに長尾元町店があり、そっちで働いたらどうかという打診をいただき引き続きアカカベで働かせていただくことになりました。あの時、私以上に私の未来について考えてくださった当時のSVのおかげで、今やりがいを感じながら仕事をすることができています。石田部長、本当にありがとうございました！」

### パワーの源は二人の子どもたち

小学校6年生と4年生のお子さんの母親として、仕事と家庭の両立に奮闘する米良さん。二人のお子様の存在は“私のすべて”と笑顔で話す。「最初の挑戦で不合格になった登販の試験を再度受験しようと思えたのも、母親が何かに挑戦する姿を子どもたちに見てもらいたかったから。子どもたちには『すぐに無

理って言わないの』とか『やってみてから言いなさい』と言っておきながら、自分もできていないと反省をして(笑)、もう1回がんばろうと思いました。お守りにと自分のお小遣いでボールペンを買ってきてくれたり、試験前日には気を利かせて友達の家泊まりに行ってくれたりして。合格がわかった時には3人で一緒に喜び合いました。」

### 先輩たちのように、自分も誰かの 挑戦を後押しできる人になりたい

「今年の4月で勤続10年になりますが、ようやく自分らしさやアイデアを仕事の中で出せるようになってきたと感じています。自分が先輩たちにしていただいたように、私も誰かの挑戦を応援したり、サポートできる存在になりたい。そしてお客様からは“この人に聞けば大丈夫”と安心していただける存在になりたいと思っています。長尾元町店の歴代のスタッフの方が繋いできたお客様との絆をこれからも大切に、自分自身も一つずつ成長していきたいです！」